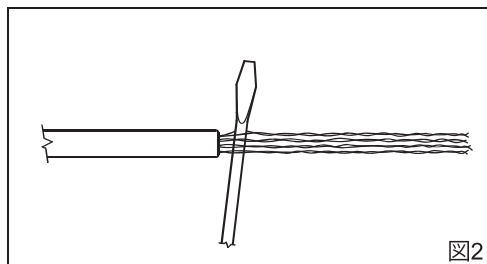
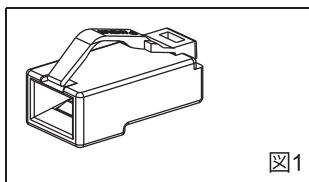




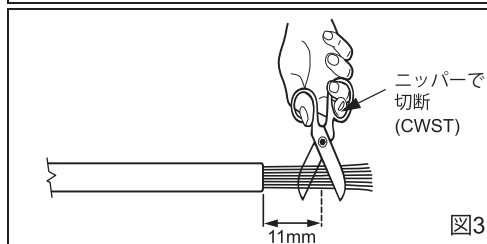
結線仕様

挿入順番表		
	T568A	T568B
1	白/緑	白/橙
2	緑	橙
3	白/橙	白/緑
4	青	青
5	白/青	白/青
6	橙	緑
7	白/茶	白/茶
8	茶	茶

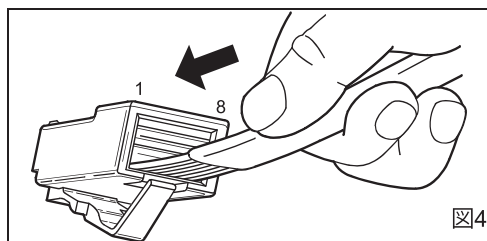
1. 外被覆端を25.4mmほどむき、導線の撚りを真っ直ぐに伸ばす。
外被覆の中まで撚りを戻さないこと。
(図2参照)



2. 上記の挿入順番を参照しながら、導線の順番を整え、外被覆端から11mmの所で導線を切断する。(図3参照)

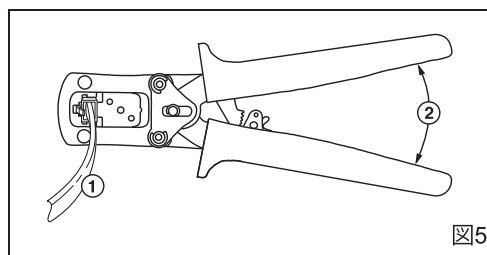


3. 図のように導線を挿入する側を手前にし、ラッチ部を下に向けてと左側が1番ピンになるので、挿入順番を確認して慎重にしっかりと奥まで挿入する(図4参照)



4. 圧着工具(MPT5-8AS)

1. プラグを工具に装着する
2. ハンドルを引き寄せ、ロックが解除されるまで適度な速さで強く握り締める(図5参照)



注意事項

1. 施工の際は弊社圧着工具(MPT5-8AS)の使用を推奨します。
 2. 導体絶縁径が0.89mm~1.02mmまでの24~26AWGの単線および撚り線を使用できます。
 3. TIA/EIA 607施工ガイドラインに沿った施工を行ってください。
- 全てのワイヤリングアクセサリと同様に、下記の概念に従ってください。
1. 雷や嵐の中では通信ケーブルの施工は行わない。
 2. 特に水場で使用できるように設計されたコネクタを除き、濡れた場所での通信ケーブルの施工は行わない。
 3. 通信ラインがネットワークインターフェースから切り離されている時以外は、導線や端子を手で触れない。
 4. 通信ケーブルの施工や修理の際には警告文をよく読み、行ってください。